

# 市議会だより

第153号



こども議会体験会終了後の集合写真

## もくじ

- 第1回定例会で審議した議案とその結果など … P2～P4
- 市政に反映、皆さんの声(代表・一般質問) … P5～P13
- 各委員会の議案等の審査結果 … P14～P15
- 議会のうごき、人事案件など … P15～P17
- こども議会体験会の内容、編集後記 … P18

## 令和7年 第1回(3月)定例会

2/26 ~ 3/26 29日間

本定例会では、条例の制定、条例の一部改正及び令和6年度の各会計の補正予算、また、令和7年度一般会計予算や特別会計予算などの審議を行い、次のとおり決定しました。

### ■ 本定例会で審議された議案とその結果

議案番号	件名	議決結果
議案第1号	日田市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例の制定について	原案可決(多数)
議案第2号	日田市部設置条例の一部改正について	原案可決(多数)
議案第3号	日田市交流・コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議案第4号	日田市職員の勤務時間及び休日休暇等に関する条例及び日田市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	//
議案第5号	日田市特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	//
議案第6号	日田市会計年度任用職員の報酬等に関する条例の一部改正について	//
議案第7号	日田市一般職員の給与に関する条例等の一部改正について	//
議案第8号	日田市職員の退職手当に関する条例の一部改正について	//
議案第9号	日田市手数料条例の一部改正について	//
議案第10号	日田市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び日田市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	//
議案第11号	日田市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	//
議案第12号	日田市子ども医療費の助成に関する条例の一部改正について	//
議案第13号	日田市老人憩いの家の設置及び管理に関する条例の一部改正について	//
議案第14号	日田市地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準等を定める条例及び日田市指定介護予防支援の事業に係る申請者の要件並びに人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正について	//
議案第15号	日田市営住宅の設置及び管理に関する条例等の一部改正について	//
議案第16号	日田市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について	//
議案第17号	日田市営その他住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について	//
議案第18号	日田市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	//
議案第19号	日田市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について	//
議案第20号	日田市スポーツ施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	//
議案第21号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理について	//
議案第22号	日田市過疎地域持続的発展計画の変更について	//
議案第23号	日田市交流・コミュニティセンターの指定管理者の指定について	//
議案第24号	市道路線の廃止について	//
議案第25号	市道路線の認定について	//
議案第26号	専決処分(令和6年度日田市一般会計補正予算(第6号))の承認について	原案承認(全会一致)
議案第27号	令和6年度日田市一般会計補正予算(第7号)	原案可決(全会一致)
議案第28号	令和6年度日田市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	//
議案第29号	令和6年度日田市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	//
議案第30号	令和6年度日田市介護保険特別会計補正予算(第1号)	//

議案番号	件名	議決結果
議案第31号	令和6年度日田市給水施設事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案第32号	令和6年度日田市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)	//
議案第33号	令和6年度日田市水道事業会計補正予算(第2号)	//
議案第34号	令和6年度日田市下水道事業会計補正予算(第2号)	//
議案第35号	令和7年度日田市一般会計予算	原案可決(多数)
議案第36号	令和7年度日田市国民健康保険特別会計予算	原案可決(全会一致)
議案第37号	令和7年度日田市後期高齢者医療特別会計予算	//
議案第38号	令和7年度日田市介護保険特別会計予算	//
議案第39号	令和7年度日田市診療所事業特別会計予算	//
議案第40号	令和7年度日田市給水施設事業特別会計予算	//
議案第41号	令和7年度日田市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	//
議案第42号	令和7年度日田市水道事業会計予算	//
議案第43号	令和7年度日田市下水道事業会計予算	//
議案第44号	令和6年度日田市一般会計補正予算(第8号)	//
議案第45号	日田市、日田玖珠広域消防組合公平委員会委員の選任について	原案同意(全会一致)
議案第46号	人権擁護委員の推薦について	//
請願第1号	ワクチン後遺症相談窓口設置および医療機関との連携強化を求める請願書	不採択(賛成少数)
議員提出議案第1号	日田市議会委員会条例の一部改正について	原案可決(多数)
議員提出議案第2号	日田市議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議員提出議案第3号	日田市議会議員定数等調査特別委員会の設置について	//

### 令和7年第1回定例会 賛否の状況

議案番号	議決結果	賛否		会派名等、議員名及び賛否の別 ※1																					
		賛成	反対	市政クラブ						新世ひた				市民クラブ				日本共産党		公明党		新福			
				岩見	財津	梅原	原田	宮崎	中原	崎尾	石橋	坂本	居川	三苦	佐藤	井上	溝口	梶原	中島	今井	大谷		日隈	坂本	松野
議案第1号	可決	19	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○
議案第2号	可決	19	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○
議案第35号	可決	19	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○
請願第1号	不採択	2	19	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	●	●	●	
議員提出議案第1号	可決	19	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○

※1 「○」は賛成、「●」は反対(不賛成)を表します。

※2 議長(三苦誠)は、可否同数のとき又は特別多数議決のとき以外は表決に加わりません。



## 令和7年第1回定例会 賛否の主な討論の内容

### ■ 議案第1号、議案第2号（反対討論）

これらの議案は、教育に関する事務のうち、スポーツに関すること、文化に関すること、文化財の保護に関することの事務を教育委員会事務局から市長部局へ移管するものである。日田市文化財保存活用地域計画では、「文化財の調査保存に努め、あわせて教育や観光など、様々な分野での活用を図ることによって、貴重な財産である文化財を後世に伝えていくことを目指す」としている。貴重な財産である文化財を後世に伝えていくことが最も大切であり、市長部局への移管の目的である、「時代の流れの先を見通しながら、総合的かつ効率的に業務を進めるため」に偏ってはならないもので、当該計画、ひいては文化財保護法の趣旨にそぐわない事態が生まれることが懸念される。また、文化財の保護に関する事務を市長部局に移管している市町村は県内に1つもない。以上のことから、議案第1号及び議案第2号に反対するもの。

### ■ 議案第35号（反対討論）

反対する理由は2つ。第1に、債務負担行為のうち、新清掃センター整備及び運営事業、令和7年度から令和30年度までに224億1,782万6,000円、令和5年度に説明された、債務負担行為から約23億円の増額となっている。生ごみ資源化の継続と有機農業の推進を求める日田市民の会は、環境都市として誇れる日田市をこどもたちに残したいと、署名活動に取り組み、生ごみ分別収集の継続の声を広げている。市は市民の声をよく聞き、新清掃センターの整備と運営について再検討をすべきである。第2に、個人番号カード交付事業について、昨年度当初予算より約1,000万円も増額している。全国では現在もトラブルが続いており、マイナンバーカードの自主返納も全国で増加している。市がマイナンバーカード普及促進するための予算を、昨年度当初から約1,000万円も増額する合理的な理由がない。以上の理由から、議案第35号に反対するもの。

### ■ 請願第1号（賛成討論）

本請願は、新型コロナワクチン接種後に、健康被害を訴える市民が増えており、現状では、専門的な診療を受けられず、不安を抱えながら生活をしているとして、3つのことを市に要望している。第1に、市役所1階にワクチン後遺症相談窓口を設置し、市民が気軽に相談できる環境を整えること。第2に、ワクチン後遺症に対応できる医療機関の情報を市民に提供し適切な医療が受けられる環境を整えること。第3に、新型コロナワクチン接種後の後遺症についての相談事例を市民に知らせ、市の相談支援体制や、国が予防接種健康被害救済制度で、健康被害による死亡や治療に対して補償していることを市民に周知することを求めている。請願者が市に求める3つのことは、市ができることを具体的に提案したものであり、本請願書と、詳細な要望、請願者がとった市民意識調査の結果、健康被害を受けている市民が実名まで出して公表した被害の詳細をもう一度見なおしてもらいたい。以上のことを踏まえ、本請願は市に対し、新型コロナワクチン接種後の健康被害対応の改善を求めるものであることから、請願第1号に賛成するもの。

### ■ 議員提出議案第1号（反対討論）

日田市部設置条例の一部改正に伴い、産業建設委員会の所管する事項のうち、商工観光部、農林振興部を農林商工部、文化スポーツ観光部に変更するものである。所管する事項に文化スポーツの部門が増えた産業建設委員会は、より多くの審査時間を要しており、産業建設委員会の議員の中から、委員会審査の日程をこれまでより1日増やして欲しいとの声も上がっており、円滑な議会運営に支障をきたしていることから、議員提出議案第1号に反対するもの。



令和7年第1回定例会では、3月5、6、10日の3日間にわたり、5会派の代表質問及び一般質問が行われ、17人の議員が諸問題について質問しました。それぞれの質問の中から、その要旨をお知らせします。

**質問** 昨年12月議会の市長答弁では、「県の高校生年代の医療費助成制度には、県と市の役割分担、あるいは制度設計の在り方の議論は残る。市民からの要望や、議員が言われた市民である高校生への医療負担軽減の要望は分かるが、全体の財源には限りがある中で、優先順位を判断させていただく」と言われた。今回実施に至った理由、経緯を伺う。

**市長** 昨今の物価高騰を背景に、市民から高校生世代の医療費無償化の声を多く聞き実施に至つ

**質問** 山田町移動外出・付き添い支援の開始に至る経過と今後、他地区への支援状況について伺う。

**部長** 運転免許返納後、日常生活の移動に不安を感じている高齢者のため、生活支援や介護予防の観点から、住民支え合いによる移動支援の取組を支援する。現在、山田町以外の地域でも、取組開始に向けて話し合いを進めている。



**代表質問**

**質問** 高校生世代の医療費無償化は、いつから開始されるのか？

**回答** 高校生世代の医療費無償化を、今年10月から開始予定




市政クラブ **原田 裕文** 議員

**議会をご覧になりませんか**

会議は、公開を原則としていますので、どなたでも傍聴することができます。車いす(3台分)での傍聴もできます。皆さんのお越しをお待ちしています。





### 代表質問

質問

旧郡部への予算執行の一部権限移譲にどのような効果を期待するのか？

回答

地域ニーズの反映や迅速な対応が可能と考える



新世ひた 居川 太城 議員

質問 旧郡部への予算執行の一部権限移譲を伺う。市長は初出馬のときから公約としていた旧郡部の振興に向けたプロジェクトチームを設置した。その後、振興局単位での予算と権限移譲をする予定だが、どの程度の予算を組んでいるのか。また、振興局単位で自由裁量を付与することによって期待しているのか伺う。

市長 4つの既存事業の予算1952万6千円を来年度から各振興局に予算措置し、予算要求から評価までの一連の権限を

振興局に移譲する。天瀬振興局が719万6千円、大山振興局が160万円、前津江振興局が491万4千円、中津江振興局が356万6千円、上津江振興局が225万円となる。今回、予算権限を一部移譲するのは地域に密着した事業であり、地域に一番近い振興局に権限移譲することで地域ニーズがより反映しやすくなることや迅速な対応が可能と考える。

質問 この他、P

FASを含め8項目

を質問した。



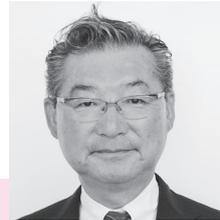
### 代表質問

質問

日田市公共施設等総合管理計画の見直しの状況を伺う

回答

既存施設の実態調査終了後、外部検討委員会で意見を聴取し次期計画の策定を進める



市民クラブ 梶原 信幸 議員

質問 萩尾公園改修事業の基本計画を取りまとめ後、中断されている事業の今後を伺う。

部長 公園内の建物の利用方針が決定する令和7年度末以降に施設の再配置を検討する。

質問 ウェルピアのプールの再開を求める声が届けられているが、現状を伺う。

部長 空調設備の故障や老朽化による設備の機能低下のため休止しており再開の見通しが立っていない。今後、管理運営の在り方を検討していく。

質問 老朽化した小中学校の、

プールの在り方を伺う。

部長 計画的な改修・改築を行いつながり、原則として現在の規模、配置を維持していく。

質問 この他、予算編成における、人件費と物価高騰への対応について質問した。



萩尾公園のレストハウス

代表質問

質問

新型コロナウイルスによる健康被害の相談状況はどうか？

回答

相談件数は23件。国の救済制度申請が8件、4件が認められた

質問 予防接種による健康被害

が出た場合、国は被害にあわれた方をサポートするために救済制度を設けている。インフルエンザワクチンによる死亡が4名に対し、新型コロナウイルスによる死亡が527名(65歳以上)。新型コロナウイルスの健康被害の相談件数はどうなっているか。

部長 相談件数は23件。国の救済制度申請が8件、そのうち4件が認められた。

質問 新型コロナウイルス接種の説明や、やり方に反省点はな

いか。

部長 感染予防と副反応のリスクについて正しい知識を市民に持っていただいた上で、本人の意思で判断していただいた。質問 市民の多くは、健康被害が出ていることを知らなかった。周知のやり方を検証するか。

部長 周知徹底に努める。質問 この他、市役所の男女賃金格差、日田の魅力発信などを質問した。

予防接種による死亡者数  
(65歳以上、2024年8月に国が公表)



日本共産党 日隈 知重 議員

代表質問

質問

市長の考える組織の再編や業務の統合の具体的な考え方は？

回答

市民や職員が協力できる環境を整える必要があると考える

質問 組織の再編や業務の統合

の具体的な考え方を伺う。市長 5つの基本施策を推進するに当たり、市民や現場に視点を置き、時代の流れの先を見通しながら総合的かつ効率的に業務を進める必要がある。質問 今回、組織の再編や業務の統合ということで行われているが、今後も積極的に再編や業務の統合を考えているのか伺う。

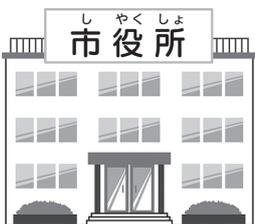
市長 組織を変更することは、それなりに負担を伴うことでもあるので、そう簡単にやるべきものでもないが、業務を総合的、

効率的にやるという意味では今後も考えていきたい。

質問 下水道管更新計画について伺う。局長 年数だけにとらわれず更新計画を作成している。質問 この他、地域中核病院経営改善支援事業など質問した。



公明党 松野 勝美 議員





### 一般質問

質問

熱中症対策の観点から、夏休みの延長に対する考え方について伺う

回答

夏休み明けの1週間で、午前中授業とするなど、ゆっくりスタートすることを考えている



市民クラブ

中島

章二 議員

質問 夏休みの延長に対する考え方について伺う。

教育長 急に負荷が大きい生活に戻すのではなく、児童生徒が生活リズムを整え、徐々に心身を学校生活に慣らすことや、教職員が子ども一人ひとりに向き合い、その様子をしっかりと観察するための緩やかな期間を設定することで、スムーズな2学期の開始が可能になるのではないかと考えて、児童生徒の心身の負担軽減、年間授業時数の縮減、子どもと向き合う時間の確保等の観点から、保護者を含め

た関係者とも調整を図りながら総合的に検討していきたい。

質問 住民にとって近く、気軽に診療してもらえる、かかりつけ医としての機能を持つ診療所の運営体制をどのように考えているのか伺う。

部長 市全域において、今後のへき地医療をどのようにしていくのか、将来にわたって必要な医療を提供できる体制をどう確保していくのかといった視点も今後必要となる。



### 一般質問

質問

日田市でも奨学金の返還に関する相談等があるのではないかと伺う

回答

個々の事由で返還が困難であるとの相談があり、対応している



市民クラブ

今井

美保 議員

質問 現在、学生の3人に一人が貸与奨学金を利用していると報告されているが、日田市では国から出された「奨学金を活用した若者の地方定着促進の取組」を検討したことはあるか。

部長 具体的に検討したことはないが、Uターンの促進というような観点から奨学金返還支援を実施している大分県等へ聞き取りを行った。

質問 民間企業による奨学金返還支援(代理返還支援)は従業員と企業のどちらにも有益であることから、周知をしていくことを希望するが、如何か。

部長 市内でも取り組んでいる事業所があることから、周知に努めたい。





一般質問

質問

地域づくりを行う団体の立ち上げに市も援助すべきでは

回答

立ち上げには直接関われないがその後の活動には支援がある



市政クラブ 財津 幹雄 議員

質問 市の直接の支援がなくて

も、社協などやっているのでは。

部長 社協は地域ボランティア

団体の育成支援と、地域のニ

ズとその団体を繋ぐための仲介

やリーダーの育成等やっている。

質問 周辺地域では特に若い人

が激減している現状の中、市全

域を活動エリアとするボラン

ティア団体の立ち上げも今後必

要と思うが市長の見解は。

市長 地域の現状は十分承知し

ている。より広範囲での支え合

いの仕組みづくりが必要となる

ことも想定される。今でも企業

等で高齢化集落応援隊を組織し

て活動しているが、今後は地域

住民や様々な団体が集まり、よ

り広範囲な助け合いの仕組みづ

くりや地域運営の在り方を関係

者と考えていきたい。



一般質問

質問

獣肉の処理頭数が伸びていない、今後の取組はどうするのか？

回答

ジビエの推進協議会で課題を共有し、獣肉の利活用につけていきたい



新世ひた 佐藤 孝彰 議員

質問 令和5年度の捕獲頭数は、

猪と鹿で4166頭であるが、

そのうち、処理施設での処理頭

数は何頭か。

部長 上津江にある日田市獣肉

処理施設では、439頭、それ

以外の3施設では151頭、合

わせて590頭が処理されてい

る。

質問 頭数からみると、3500

頭が、自家消費または廃棄処分

となる。処理頭数を増やすため、

新たな処理施設を設置すること

は考えられないか。

部長 新たな処理施設の設置は

獣肉を持込むため、近隣の人達

の理解が必要となることや、新

たな作業者の確保の面から難し

い。

質問 捕獲者の負担を考えると、

捕獲後の処理体制を増強す

る必要がある、対策は無いのか。

部長 日田市の処理施設や、民

間処理施設の3社と処理頭数を

増やす方策などを協議したい。





### 一般質問

質問

日田駅舎2階の事業評価と課題

回答

契約満了で事業終了。人材育成、代表交代で課題



無所属

高倉 貴子 議員



質問 今年度末で事業が終了するが、事業評価や課題について

問う。また、事業者が継続を希望したにも関わらず、事業終了に至った要因は何か。

部長 駅舎2階利活用事業は、公民連携による地域づくりを目的として開始。駅前広場の活性化など一定の成果があった一方で、当初から携わってきた代表者が交代したこともあり、人材育成の面からすると課題が残る。事業終了の理由は、契約期間が5年であったため、契約に基づき終了する。

質問 4月以降の日田駅舎2階の活用計画、市のビジョンは。

部長 駅舎2階は日田市を象徴する建物であり、観光客の受け入れ体制を整備するために公的団体による活用を予定している。現在、当該団体と協議を進めており、決定次第、予算措置などの対応を進める予定。



「今後の利活用の計画は？」

### 一般質問

質問

石井工業団地における企業誘致に向け地元と地権者に対し、どう意見調整を進めていくのか？

回答

皆様のご理解とご協力が不可欠。地権者へは開発向け意向調査を行ない進めたい



市政クラブ

宮崎 陽治 議員



質問 企業誘致に向けた大まかな流れについて尋ねる。

部長 進出希望企業が地域経済牽引事業計画を作成し、県の承認を得た後に農地転用が可能となる。地権者や地元との調整に市が関わりながら取り組む。

質問 地域経済牽引事業の承認要件にはどのような企業(事業)が対象となるのか。  
部長 地域特性を生かす、高い付加価値を創出する、地域事業者が経済効果を生むの3点を満たす事業としている。

質問 今後、企業誘致に向け取



企業誘致の取組を進める石井工業団地

一般質問

質問

小中学校の体育館に空調設備を設置してはどうか？

回答

大分県や他自治体の取組の情報を収集する

質問 体育館での授業やクラブ活動で、子どもが熱中症等で救急搬送されたのは何人か。国も各県に取り組むよう通知を出し、大分県は2年間で設置する。

教育次長 令和3年から令和6年まで5名。大分県の取組は1カ所3千万円の費用と聞いている。

質問 他市ではその4分の1で整備した例もある。災害避難所にもなる。どう考えているか。

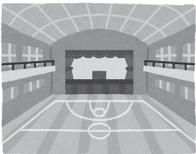
部長 要配慮者が避難される場合、避難所の環境は特に配慮が必要。先進地の情報を収集する。

質問 ひきこもり支援の実態調査や居場所づくりはどうするか。

部長 ひきこもりに特化した実態調査が必要。令和7年度に人件費等の予算をつけ取り組む。居場所づくりは実施自治体の例も参考にし、関係団体とも相談しながら、だれもが安心して利用できる居場所づくりを進める。

質問 この他、上下水道の民間委託(ウォーター PPPレベル3.5)について質問した。

委託(ウォーター PPPレベル3.5)について質問した。



日本共産党 大谷 敏彰 議員

一般質問

質問

企業誘致に関する進捗状況を問う

回答

新規立地件数8件、企業誘致等に関する雇用増加数220人を旨指す

質問 基本施策の仕事の選択肢を増やす取組の一つとして、多様な働く場を創出するため企業誘致の進捗状況について伺う。

市長 熊本県への台湾大手半導体企業の進出により九州全体への半導体関連企業の進出が進んでおり現地の企業団体と積極的にトップセールスを行っている。

質問 日田市への誘致に賛同する企業はあるのか。

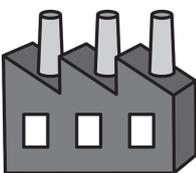
市長 適地調査の結果を踏まえ、開発候補地が見込まれることから、今後企業等への訪問を、自ら積極的に行い、本市に進出

質問 いただける企業を見つけない。

市長 第3期日田市まち・ひと・しごと創生総合戦略において、令和6年度から令和9年度までの4年間で既存誘致企業の増設及び新規立地件数を8件、企業誘致等に関する雇用増加数を220人という目標を掲げている。

質問 この他、人の尊厳に係る残骨灰の対応について質問した。

人の尊厳に係る残骨灰の対応について質問した。



新世ひた 坂本 盛男 議員



### 一般質問

質問

新清掃センター建設において安全の担保ができるのか伺う

回答

環境影響調査書の予測結果により安全は担保されていると考える



市政クラブ

中原 晴剛 議員



質問 山田原台地より窪地の地形に予定しており、山田原台地から30メートルほどしか煙突は出てこないが、地域住民への安全が担保できるのか伺う。

部長 煙突高さ59メートルに設定した場合の予測でも環境基準などは下回る結果から、安全性は十分に確保できると考える。

質問 農産物に風評被害が出た場合の対応策はどのように考えているのか伺う。

部長 風評被害があった場合はしっかりと実情把握を行い、市として誤った情報であるという場

合には、それを払拭していききたいと考える。

質問 行政が新清掃センター建設において、安全安心を提供することは必然だと考えるが、市の考えを伺う。

市長 今後も丁寧な説明が必要と考える。また、施設稼働後において、定期測定等の数値を公表し、地域連絡協議会でも適宜報告を行うなど、安心安全な施設を整備することが責務と考える。

と考える。



### 一般質問

質問

日田市居住支援協議会の今後の取組は？

回答

市営住宅の空き住居を、生計を立て直すまでの一時的な生活の場として活用を検討したい



公明党

坂本 茂 議員



質問 住宅確保要配慮者の相談状況と支援について伺う。

部長 相談件数は令和5年度が20件で、必要に応じて住居確保給付金の支給や生活保護制度の案内、居住支援法人へつなぐ支援を行っている。

質問 日田市居住支援協議会の現在の活動内容について伺う。

部長 住宅や福祉分野における支援制度や居住支援サービスなどに関する相談窓口の設置、利活用が可能な空き家の調査や居住支援に関するセミナーの開催などに取り組んでいる。

質問 日田市居住支援協議会の今後の取組について伺う。

部長 制度改正を踏まえた上で、地域との交流の機会づくりや空き家の利活用の検討、適宜死後事務委託契約や残置物処分等に関する協議を行うための分科会の設置などの組織整備に努めたい。また、市営住宅などの空き住居を、生計を立て直すまでの間の一時的な生活の場として活用を検討したい。

たい。



一般質問

質問

部活動の地域展開についての課題を伺う

回答

費用負担の在り方と移動、指導者確保の点で課題がある



市政クラブ 崎尾 亮介 議員

質問 部活動の地域展開の現状

と課題について伺う。

教育次長 令和8年度以降の休

日における地域展開の課題等の  
検証のために、複数の部活動の  
合同開催を実施する。

課題については、公費と保護者  
の費用負担のバランス、市の面  
積が広いための移動に関する諸問  
題、大学がないため指導者の確  
保が難しい、などがある。

質問 方針の中で市は、送迎面

に配慮、経済的に困窮する家庭  
に対して参加費用の支援を進め  
るとあるが、部活動がなくなる

と宣言した神戸市もこの事項は

課題として挙げている。どう具

体化していくか。

教育次長 持続可能とするには  
ある程度の費用負担はいる。そ  
の上で国、県の予算措置の動向  
に注視していく。



一般質問

質問

20歳のつどいの式典に保護者  
一人、会場に入場できないか伺  
う

回答

参加対象者の状況に応じて随時  
検討していく



市政クラブ 梅原 竜也 議員

質問 小中学校のAEDは、職

員室前や事務室、保健室前に設  
置しているが、夕方から夜にか  
け、社会体育でグラウンドや体  
育館を使用し緊急時、職員室付  
近は施錠されておりAEDを使  
用することができない状況。生  
徒の下校後又は施錠後に、体育  
館付近にAEDを移動できない  
か伺う。

教育次長 生徒の緊急時に対応

できる体制を維持し、休日や夜  
間であっても、AEDを使用でき  
るよう、配置場所や使用方法  
などを学校や関係部署と協議し

ていきたい。

質問 日田市の基金の運用状況  
と内訳について伺う。

部長 基金は、186億円であ  
りそのうち現金176億円を全  
体で一括運用している。

内訳は、普通預金13億円、1年  
定期61億円、2年定期53億円、  
有価証券49億円である。

質問 含み損はあるか伺う。

部長 令和6年3月末時点では有  
価証券49億円に対し4億7千万  
円である。





報告

各委員会の  
議案等の審査結果

総務環境委員会

令和7年度日田市当初予算、前年度比5%増の405億4200万3千円で過去最大規模

今回の主な歳入は、市税は個人所得増や固定資産税増で前年比6.2%増の82億8313万円。国庫支出金は児童手当負担金の増、県支出金は企業立地基盤整備費補助金の増などです。

●地域振興費の5事業(旧郡部の振興支援事業など)

これらの事業は、旧郡部の振興に向け、プロジェクトチームで検討された案件の具体化や、既存事業を各振興局に移管し地域に根ざした形で、取り組むものです。事業実施に当たっては、単年度計画にとどまらず、中長期的な視点を持ち、関連事業との連携強化や現場職員が地域に出向き、住民に寄り添った支援を行うよう要望しました。

●生ごみ堆肥化・減量化促進事業

生ごみの減量と堆肥化を目指し、コンポスト容器の支給や堆肥づくり講座を実施するものです。

市民の環境意識がさらに向上する契機となるよう、広く周知し、使いやすい制度となるよう要望しました。

●新清掃センター整備及び運営事業(債務負担行為)

新施設の建設整備とその後の運用期間23年3カ月を一括発注するため、その費用の限度額を、222億1782万6千円に設定するものです。

今後設置予定の地元連絡協議会への報告や住民への情報発信など、市民の方々にも丁寧な対応を継続して行うよう要望しました。



教育福祉委員会

包括的な支援体制の構築に向けて一層の取組を!

●重層的支援体制整備移行準備事業

本事業は、地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を構築するため、多機関協働による重層的支援会議を開催し、重層的な支援体制の実施検討を行うものです。

市と委託先の協働事業として、支援プランやアクセスメントシートの作成など、連携して事業設計を行うよう要望しました。

●こども総合局創設準備事業

本事業は、こども施策の司令塔となる「こども総合局(仮称)」の創設を目指し、組織の果たすべき役割等について検証を行うため、庁内に設立準備チームを設置し、創設に向けた準備を行うものです。

事業実施に当たっては、先進地の事例や有識者の意見を参考にしながら、「こども総合局」が、課題発見から支援、解決につながる機能を有する拠点となるよう要望しました。

●地域中核病院経営改善支援事業

本事業は、地域中核病院である済生会日田病院の持続的な経営体制を構築するため、経営健全化に向け、専門業者に委託する費用の一部を、助成するものです。

経営改善会議には市も参加することから、可能な範囲から着実に進め、西部医療圏の地域医療体制の維持継続につながる取組となるよう要望しました。







子ども議会体験会を実施

若い世代に対し、議会への関心を持ってもらうと共に、議会の仕組みや役割などを広くアピールし、議会の見える化を促進するため、2月16日(日)に「子ども議会体験会」を、開催しました。

当日は、議席に座ったり、議場で発言したりといった、貴重な体験をしていただきました。(※詳細は18ページに掲載しています。)



本会議の様子



議員への質問の様子



議場での質疑の様子



議長就任の様子

ホームページのご案内

<http://www.city.hita.oita.jp/shigikai/index.html>

日田市議会では、ホームページを開設しています。このホームページでは、市議会の結果などを掲載するほか、過去の会議録も検索できます。

また、市立淡窓図書館、各振興センター、振興局、地区公民館には、会議録を備えています。3月定例会の会議録は、6月上旬から閲覧することができます。



本会議のテレビ中継

一般質問はKCVコミュニケーションズで生中継し、後日、録画放映も行っていますので、是非ご視聴ください。

なお、閉会日についても後日録画放映を行っています。





日田市、日田玖珠広域  
消防組合公平委員会  
委員の選任

次の方を選任することに同意  
しました。

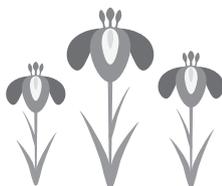
佐藤 統久 氏 (天瀬町)



人権擁護委員の推薦

次の方々を推薦することに同  
意しました。

井手 敦美 氏 (大山町)  
羽野 美佳 氏 (天瀬町)



第2回(6月)定例会の予定

※日程は変更になる場合があります。

6月10日(火)	本会議 (議案説明)
17日(火)	} 本会議 (一般質問)
18日(水)	
19日(木)	} 本会議 (議案質疑)
23日(月)	
24日(火)	} 委員会 (議案審査)
25日(水)	
26日(木)	
6月30日(月)	本会議 (討論・採決)



公職選挙法(寄附行為)に関するQ&A

虚礼廃止にご理解とご協力を!

**Q** 自治会や老人会等の各種団体の総会に案内を受けた議員が、ご祝儀やお酒を持参して出席することができますか。

**A** ご祝儀やお酒は寄附に当たりますので、罰則をもって禁止されています。

**Q** 地区のお祭等に際し、議員がお酒、ご祝儀を出すことができますか。

**A** 寄附に当たりますので、罰則をもって禁止されています。

この他、議員が、地区運動会などで寸志・ご祝儀やお酒を出すこと、親族以外へ贈るお中元・お歳暮・病氣見舞い・入学祝いなど、従来から慣行として行われていることであっても、寄附に当たりますので禁止されています。

また、議員に対し、市民がこれらを求めることも違反となります。

意見募集

ひた市議会だよりをご愛読いただき、ありがとうございます。議会だよりをご覧になったご意見・ご感想をお聞かせください。いただきましたご意見等は、皆様からの貴重な声として、参考にさせていただきます。

FAX

22-8249

メール

[gikai@city.hita.lg.jp](mailto:gikai@city.hita.lg.jp)





## 表紙の皆さん

日田市議会では、若い世代に対し、議会への関心を持ってもらうと共に、議会の仕組みや役割などを広く内外にアピールし、議会の見える化を促進することを目的に、2月16日(日)に「こども議会体験会」を開催しました。今回は体験会の内容をまとめます。

表紙は参加いただいたこどもたちとの集合写真です。

### 議会の役割の説明

まずは、議会の説明資料から、「市議会は何をするの?」「市民・市議会・市長の関係は?」などを説明し、議会とはどんなことをするのか、理解してもらいました。

その後議場に入り、議場見学や説明を行いました。



議会の役割の説明

### 本会議の体験

いよいよ、本会議の体験です。参加のこどもたちは議員役を、議員は市長などの執行部役となり進めていきます。今回は、「鼓笛パレードをライブ配信することについて」を架空の議案として提案し、それに対する質疑をシナリオに沿って進めるやり方で行いました。

普段入ることのない議場で、発言をすることは、とても緊張したと思いますが、こどもたちは大きな声で、堂々発言していたことがとても印象的でした。



本会議の様子

### 議案の検討

議案の採決を行う前に、一度議案の内容を検討する時間を設けました。こどもたちからは、

「多くの人に日田の魅力を知ってもらうことは大切であり、日田に來たいと思う人が増えれば

よい」や、「ライブ配信することで、観光祭や鼓笛を見られない方も見ることができるといった賛成意見や、「参加している人の顔などが全国に広まり、その映像を悪用される可能性がある」などの反対意見もありました。

一つの議題でも、見方を変えると賛成、反対の意見が出たりします。議会でも同じことが起きている、議員の立場でいろいろな議論が出た中で、日田市の方向性や予算を私たち議員が決めさせていたでいることなどを伝えることができたと思います。その後採決を実施し、賛成6人、反対4人の賛成多数で本議案は可決されました。

こどもたちは自分の考えで意思を決定し、賛成反対を決めることができたと思います。



議案検討の様子

## 編集後記

小学校3年生から6年生の児童11名が「こども議会」に参加しました。議会が終わったあと参加した小学生から議員に、たくさん質問が投げかけられました。

中でも私が秀逸だと思った質問は「議題はどつやって決まるのか」です。私は「議題は市長、議員、そして市民から出すことができる」と答えました。

市民には、だれにでも請願権があります。小学生初の請願書を日田市議会に出してほしいと思います。

今回「こども議会」に参加してくれたこどもたちなら、友だちと相談して小学生の意見を請願書として出すことができると思うました。

(議会報編集委員会委員)

日隈 知重

◎市議会だよりのお尋ねは、市議会事務局(☎8214)へ。市議会だよりは環境に優しい「植物油インク」を使用しています。